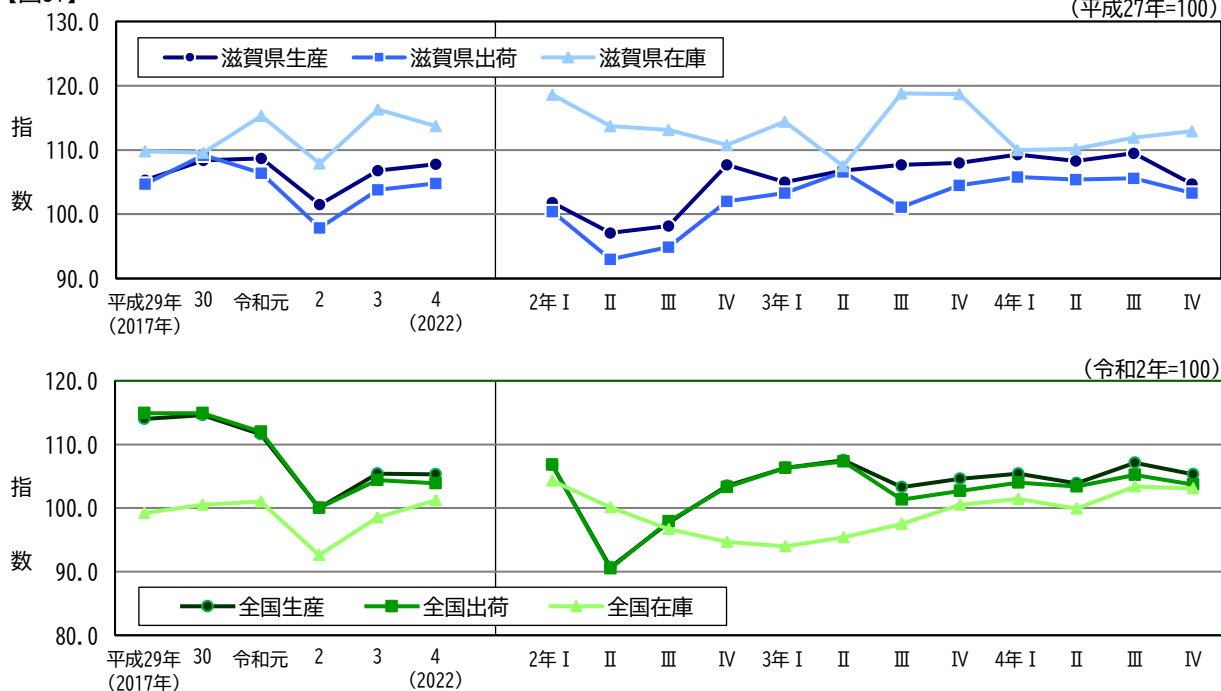


# 工業

## ■ 鉱工業生産・出荷・在庫指数の動向

【図37】



※1 生産、出荷の両指数は年(期)平均値、在庫指数は年(期)末値

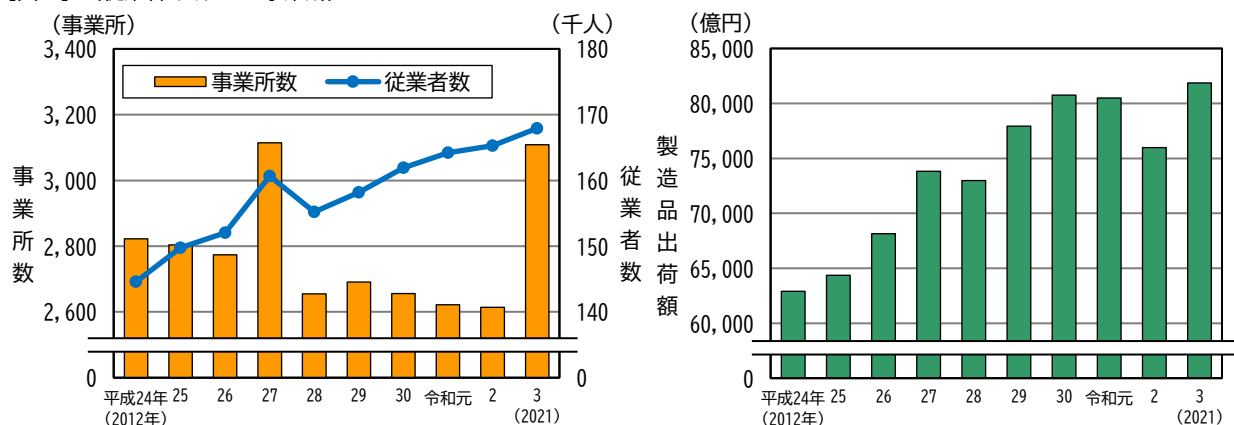
※2 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数

※3 I：1月～3月、II：4月～6月、III：7月～9月、IV：10月～12月

「鉱工業指数」 県統計課、経済産業省

## ■ 事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移

【図38】 (従業者4人以上の事業所)



※4 平成27年および令和2年の数値は「経済センサス-活動調査」、令和3年の数値は「経済構造実態調査」、その他の年は「工業統計調査」によります。

※5 事業所、従業者数は、統計調査ごとに調査時点が異なり、平成27年値より表示年次と実際の調査年次が異なります。

※6 統計調査ごとに、調査対象等が異なるため、時系列比較を行う際は十分に留意が必要です。

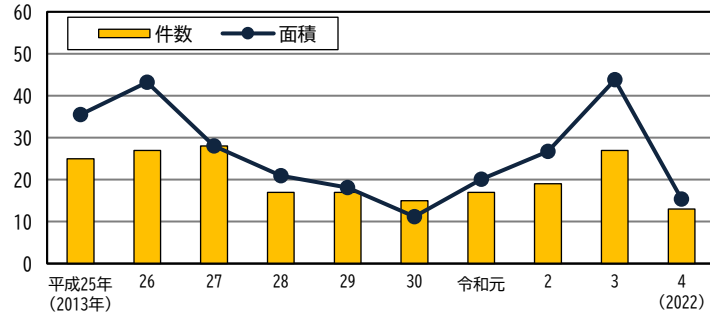
「工業統計調査」「経済センサス-活動調査」 県統計課 「2022年経済構造実態調査」 総務省・経済産業省

- ・ 令和4年の滋賀県鉱工業指数は生産指数107.8 (前年比0.9%増)、出荷指数104.8 (前年比1.0%増)、在庫指数113.7 (前年比2.2%減)となった。(図37)
- ・ 2022年経済構造実態調査(令和3年実績)では、従業者4人以上の製造事業所で、事業所数3,109事業所、従業者数16万7,923人、製造品出荷額等8兆1,874億円となっている。(図38)

## 工場立地の推移

【図39】

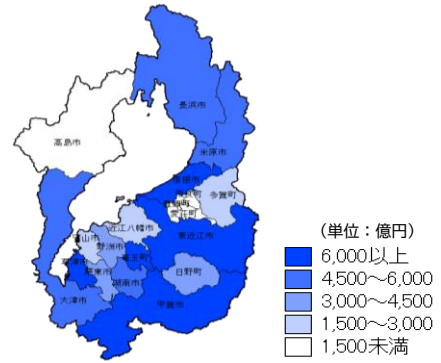
(件、ha)



「工場立地動向調査」 県産業立地推進室

## 市町別製造品出荷額等

【図40】

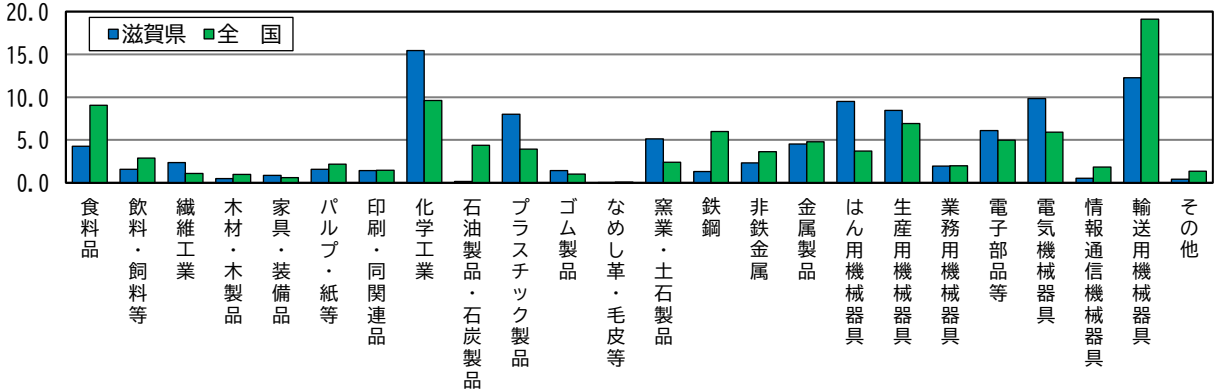


「2022年経済構造実態調査」  
総務省・経済産業省

## 業種別製造品出荷額等構成比

【図41】

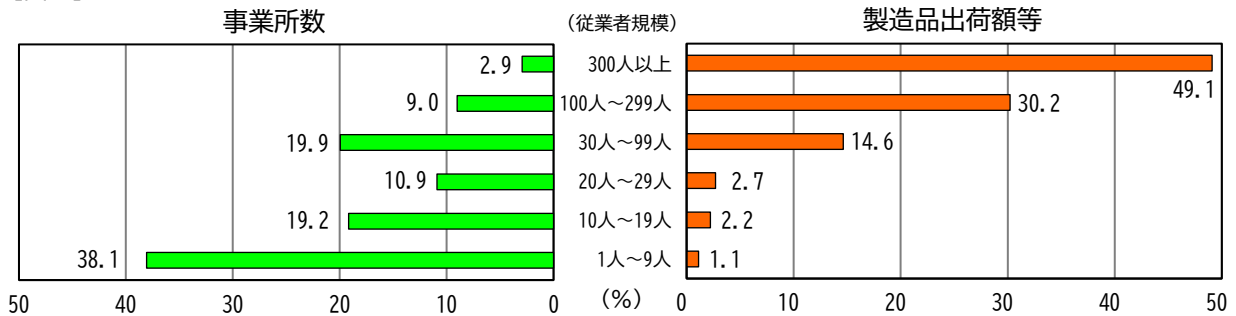
(%)



「2022年経済構造実態調査」 総務省・経済産業省

## 事業所数・製造品出荷額等の割合（従業者規模別）

【図42】



「2022年経済構造実態調査」 総務省・経済産業省

- 工場立地の推移をみると、令和4年の立地件数は13件、敷地面積は15.4haで、4年ぶりに立地件数、敷地面積ともに減少した。(図39)
- 製造品出荷額等が6,000億円を超えるのは彦根市、草津市、甲賀市、東近江市、竜王町で、4,500億円を超えるのは大津市、長浜市、湖南市、米原市である。(図40)
- 製造品出荷額等を業種別構成比でみると、化学工業、プラスチック製品、窯業・土石製品、はん用機械器具、電気機械器具など10業種の割合が全国を上回っている。(図41)
- 従業者の規模別にみると、300人以上の大規模事業所数は全体の2.9%にすぎないが、製造品出荷額等は49.1%を占める。(図42)